

新学習指導要領全面実施に向けた対応状況について

年度	29	30	31	32	33
中学校学習指導要領 小学校学習指導要領 幼稚園教育要領 告示(平成29年3月)	周知・徹底		移行期間 * 幼稚園全面実施		
主体的・対話的で深い学び	○教育課程への位置付け (授業改善の視点) ○教務主任会での研修 ○学力向上検討協議会による 授業モデルの提示	○授業改善プラン作成の 視点に設定			
(小学校3・4年) (小学校5・6年) 外国語活動、外国語	先行実施(15+5時間) 外国語活動(35時間) ○英語教育推進リーダーによる 指導力向上研修 ○外国語活動研修(入門編)	拡充(50時間) ○学校教育向上事業研究指定校		35時間 70時間	
特別の教科 道徳	○道徳教育推進教師研修会 (基本的事項、授業の基礎・基本、年間指導計画の作成) ○学校教育向上事業研究指定校 ○都 道徳教育推進拠点校	(指導と評価、評価の具体的な記述等、授業研究) ○教務主任会での研修	(「考え議論する」道徳を目指した授業改善、授業研究)		
ICT機器を活用した教育 (プログラミング教育)	○ICT研修 (電子黒板やタブレット端末を活用した小学校のモデル) ○学校教育向上事業研究指定校	(電子黒板やタブレット端末を活用した中学校のモデル) ○プログラミング教育推進校	(プログラミング教育のモデル授業)		
ICT環境整備	電子黒板 全中学校 無線LAN 全中学校 指導用タブレット 全中学校 児童・生徒用タブレット 全小学校	小学校11校導入 小学校11校導入 ————— —————	小学校11校導入 小学校11校導入 全小学校 全中学校	余中整備完了	
健康教育(がん教育)	○モデル実施 (小2校・中1校)	○校長研修、教育課題研修 保健主任・養護教諭研修 ○中学校モデル実施(3校) ※毎年3校実施し、平成32年度までに全中学校で完了	○副校長研修、教育課題研修		
中野区独自の人的対応		○任期付短時間勤務教員 (全小中学校に各1名配置)			

小学校学習指導要領全面実施

中学校学習指導要領全面実施